


# ぐんぐん↑↑

なにかをひとつ  
 やなせたかし

なにかをひとつ  
 するたびに  
 よろこびがある  
 なにかひとつを  
 まなぶたびに  
 なにかひとつが  
 わかってくる  
 もっとしりたい  
 まなびたい  
 無限の道を  
 すすみたい



初夏の候、ますますご盛栄のことと思います。普段より本校の教育活動に対してご協力ご理解をいただき、ありがとうございます。

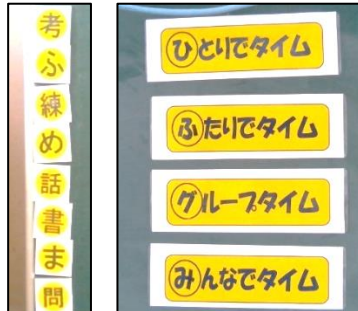
左に載せています詩は、あのアンパンマンの作者でも有名な「やなせたかし」さんのつくられた詩です。アンパンマンの話自体もそうですが、やなせさんは、子ども達の素直な気持ちを表現することがとても上手な方です。左の詩を読んでいると、今、目の前にいる子ども達に、1つでも多くのことを伝え、教え、子ども達が学び進んでいく道を明るいものにする手助けをしていかなくてはと、改めて感じるところです。これは学校だけでなく、家庭でも同様のことが言えると思います。学校と家庭と子どもががっちりつながり、さらに地域社会とのつながりもできるとすばらしいですね。よければ、やなせさんの他の詩にも触れてみてくださいね。

## ◇◇分かりやすい授業にするために…◇◇

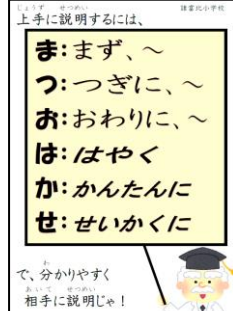
学校では、子ども達にとって授業をより分かりやすく、見通しをもって取り組めるようにするために、いくつか道具を工夫しています。算数の授業はもちろん、国語や理科、社会でも共通して使えますし、学年が変わっても使えるようにどの学年でも活用することにしています。次回6月12日（日）の午前中授業参観で来られた際には、ぜひ注目して参観してみてください。



→学習の見通しが持てる！



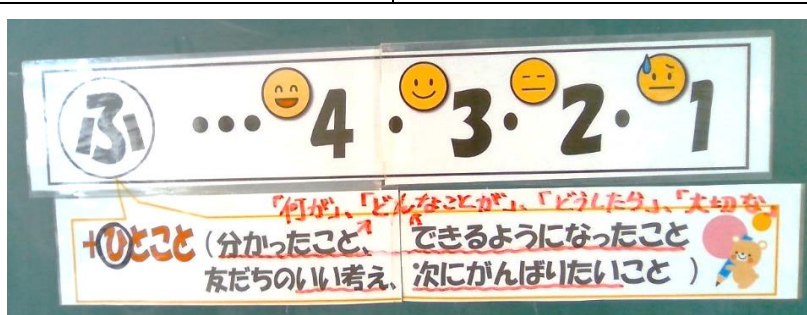
→その時することが分かる！



→説明するポイントが分かる！



→上手なノートが分かる！（3階）



→授業のふり返りの仕方とそのポイントが分かる！

